令和６年度　基本評価調書	所管部局	経済部	所管課	観光振興課

施策名	アドベンチャートラベルの推進	施策コード	0504
政策の柱	観光	政策体系コード	1(2)A
関連重点戦略計画等	北海道創生総合戦略、北海道強靭化計画、知事の基本政策、北海道Society5.0推進計画、ゼロカーボン北海道推進計画	事務事業数	5
特定分野別計画	北海道観光のくにづくり行動計画		
SDGs		総合判定	順調

予算額（千円）	R6	205,906千円	R5	207,007千円	R4	167,494千円

施策目標	アドベンチャートラベル・ワールドサミット（ATWS）の本道開催を踏まえ、アドベンチャートラベルを北海道観光の柱として成長させるため、人材育成や地域の取組支援の強化などにより、アドベンチャートラベルの全道への普及拡大を図り、北海道観光の更なる高付加価値化につなげる。
現状と課題	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） 2023 年9月、ATWSがアジアで初めて実地開催され、アドベンチャートラベルに対する北海道の認知度が世界的に向上していることを踏まえ、ガイド人材の育成・能力向上や受入体制強化、アドベンチャートラベルに取り組む地域の支援等の取組、戦略的な市場開拓を推進する必要がある。

〈主な取組〉

今年度の取組	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） アドベンチャートラベル旅行者の高い要求レベルに応えられるガイドの育成に向け、「アドベンチャートラベルガイド認定制度」のもとで、ガイド研修や交流会を開催するほか、受入体制強化のため、プラットフォームの構築や新たにアドベンチャートラベルに取り組む地域への専門家派遣、国内外への情報発信などの取組を行う。
実績と成果	（アドベンチャートラベルに代表される付加価値の高い観光地づくり） ・R5.7月に「北海道アドベンチャートラベルガイド認定等制度」を施行、運営を開始し、R6.3月末現在で27人が資格を取得した。 ・R6.5月～6月、ATWSの主催団体・ATTAの主催する商談会「Adventure ELEVATE Europe」、「Adventure ELEVATE North America」に出展し、本道のATツアー商品のPRを実施した。また、R6.10月に「アドベンチャートラベル・ワールドサミット2024パナマ」に出展し、本道のATに関する魅力発信を行う予定。 ・R6.8月以降、地域におけるAT顧客の受入体制強化のため、各地域に専門家を派遣する「ハンズオン支援」を実施する予定。また、AT顧客の受入体制強化に向け、地域のAT関係者が連携し、相互に知見を深めるためのセミナー・ワークショップを全道6地域で開催する予定。 ・アドベンチャートラベルの受入拡大に向けて、ガイドの育成研修を道内各地で開催した。（R3：23回、R4:21回、R5：24回）

参考HP①	北海道観光のくにづくり行動計画について	https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/252-kodo keikaku/koudoukeikaku.html
参考HP②	北海道観光振興機構　観光統計データ　レポート一覧	https://statistics.visit-hokkaido.jp/pdf/
参考HP③	北海道公式観光サイト	https://www.visit-hokkaido.jp/

令和6年度 基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

〈**指標分析**〉 ⇒成果指標は、原則、取組項目ごとに1つ以上、全体で5つ以下とする

指標名①	増加	人	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
ATガイド資格保持者数		目標値	-	-	27	100以上	100.0%	A
		実績値	-	-	27			

設定理由	アドベンチャートラベルを推進するため、アクティビティの技能の高さや救急対応を含む安全性の確保など、幅広くかつ質の高い役割を果たすことができるガイドの育成に取り組み、その成果を測る指標として設定。 ATガイド資格制度は令和5年度に運営を開始したため、R3・4年度は目標値及び実績値なし。

指標公表時期	資格取得者があり次第随時公表	出典(根拠計画等)	北海道経済部調べ

分析(主な取組と成果)

R5年度はATガイド資格認定等制度の運営開始年であり、制度のPRに繋げるため、本道において第一線で活躍中のATガイドに資するガイドを掘り起こし、本資格制度の案内を行うなどの取組が成果に繋がったと考える。

指標名②			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名③			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名④			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

指標名⑤			R4年度	R5年度	R6年度	最終目標(R15)	達成率	指標判定
		目標値					－	－
		実績値						

設定理由	

指標公表時期		出典(根拠計画等)	

分析(主な取組と成果)

令和6年度 基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

〈取組分析（連携状況、緊急性・優先性）〉

連携状況	(課題) ATWS2023開催を踏まえ、今後増加が期待される欧米豪等からのATWS顧客の受入れに向け、ガイドや旅行会社、DMO、行政機関等、関係者が連携した受入体制整備等の取組が必要。 (取組と成果) ・ATWS2023開催後も、ATの定着・発展に向けた継続的な連携や活動を行う場として、官民24機関による「北海道アドベンチャートラベル推進連携会議」をR6.5月に設立。 ・ATガイドのプロモーション及び誘客推進の一環として、道認定ATガイドが案内するツアーをふるさと納税返礼品を採用。
緊急性 優先性	(課題) アドベンチャートラベルは、一人当たりの消費額が高く、世界の市場規模は欧米を中心に70兆円を超えるとされており、ポストコロナ時代において、本道観光の主要な柱の一つであることから、ATWS2023の開催によって明らかとなったガイド不足などの課題に対応するとともに、開催を通じ得られた知見やノウハウ・ネットワーク等の成果を活かし、一層推進することで道内観光の高付加価値化を進めることが重要。 (取組と成果) アドベンチャートラベル・ワールドサミット北海道・日本(ATWS2023)で得られた諸課題に対応し、アドベンチャートラベル旅行者を北海道に呼び込み、高付加価値な観光を拡大するため、ガイドをはじめとする観光事業者の育成、効果的なプロモーション、ツアーの磨き上げに向けた支援に関し、継続的に国費要望を行っている。(R6.5月)

〈その他統計数値等〉

その他統計数値等①	過年度①	過年度②	最新年度
アドベンチャートラベル対応商品数	74商品(R3)	96商品(R4)	110商品(R5)

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題) 北海道全体でATへの関心が高まっているが、ATを本道観光の新たな柱としていくためには、商品造成などさらなるATの普及拡大に向けた取組が必要。	
(状況) ATWS2023の開催を踏まえ、指標数値は着実に増加している。今後は、ATに取り組みたい地域への専門家派遣等を通じ、各地域が主体となって商品造成等に取り組めるよう、さらなる普及拡大を図る必要がある。	b

その他統計数値等②	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)	
(状況)	

その他統計数値等③	過年度①	過年度②	最新年度

「施策目標」「現状と課題」に関する状況

(課題)	
(状況)	

令和6年度 基本評価調書	【1(2)A_0504】アドベンチャートラベルの推進

〈総合判定〉

指標判定	A	連携状況	○	総合判定	順調
		緊急性・優先性	○		
		その他統計数値等	b		

※ 成果指標の指標判定が「D」の指標

（該当なし）

	対応方針番号	内容
翌年度に向けた対応方針	①	ATガイド資格保持者数について、資格制度運営開始初年度であるR5年度は、資格制度の積極的なPR等により、27人の認定があったものの、アウトドア活動振興推進計画における目標値「R7年度までに100人」に向けて、今後も引き続き、ATガイドのPRやガイド人材の育成等に取り組む。
	②	AT対応商品数について、R5年度までにATWS2023の開催に向けた商品造成を着実に行ってきたところ。今後、地域が独自に商品造成を行うことのできる体制づくりに向けた支援等も通じ、商品数の増加を図るとともに、地域へのさらなるAT普及拡大に取り組む。
	③	

〈二次政策評価〉

二次政策評価	

〈ＡＣＴＩＯＮ〉

二次政策評価への対応		
翌年度施策の方向性	対応方針番号	方向性
	①	引き続き、ATガイドのPRやガイド人材の育成に取り組むほか、新たに、ガイド業に従事しているが道の認定資格を取得していないガイドを対象に、ガイド制度を周知するセミナーを開催し、アドベンチャートラベルガイド等の申請に繋げる。
	②	引き続き、AT商品造成等をテーマとしたワークショップの開催や専門家派遣等を通じ、地域が独自に商品醸成を行うことのできる体制づくりに向けた支援を通じ、商品数の増加を図るとともに、地域へのさらなるAT普及拡大に取り組む。
	③	

令和６年度　事務事業評価調書	施策名	アドベンチャートラベルの推進	施策コード	0504

整理番号	重複施策	経費区分	事務事業名	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	一次政策評価 対応方針番号	方向性	二次政策評価意見	ACTION 結果への対応（令和6年度） 次年度方向性	二次評価意見への対応状況
0303		一般	アドベンチャートラベル推進事業	ATWSの開催を契機として、アドベンチャートラベルを道の代表するツーリズムの一つとするため、商品造成や戦略的な市場開拓等の取組を実施	観光振興課	0	125,432	125,432	0.5	0.0	0.5	129,437	②	改善（取組分析）	【事務事業のコスト】 関与団体に対する補助金等は、引き続き、道の施策推進上の必要性を検証し、意義が薄れた補助金、負担金及び交付金の縮減や、委託契約に係る競争性の導入の検討を行っていくこと。	拡充	多様化した観光ニーズ、観光需要の回復傾向を踏まえ、道との関係性及び活動にあたっての内容、予算等の精査に努めるとともに、新たな会員の獲得や収益事業の拡大など自主財源の確保に向けた各取組を積極的に後押ししていく。
0304		一般	アウトドア活動振興環境整備事業費	アウトドア活動の振興を図るため、北海道アウトドア資格制度の運営を通じ、アウトドアガイド・事業者のほか、地域に根ざした人材の育成・確保を図るなど、アウトドア活動を支える基盤づくりを推進する。	観光振興課	0	339	239	0.5	0.0	0.5	4,344					
0343		一般	ATガイド人材育成事業費	アドベンチャートラベラーに代表される海外富裕層を本道へ呼び込み、高付加価値な観光を拡大するための、ATガイドの人材育成を行う	観光振興課	0	31,846	31,846	0.5	0.0	0.5	35,851	①	改善（取組分析）		拡充	
0344		一般	ATガイド能力向上事業費	アドベンチャートラベラーに代表される海外富裕層を本道へ呼び込み、高付加価値な観光を拡大するための、ATガイドの能力向上を図る	観光振興課	0	39,639	39,639	0.5	0.0	0.5	43,644					
0345		一般	新しいガイドの実現に向けた環境整備事業費	新しいガイド制度の施行により、ガイド全体のレベル向上を図るとともに、制度の普及拡大を図る	観光振興課	0	8,650	8,650	0.5	0.0	0.5	12,655					
計						0	205,906	205,806	2.5	0.0	2.5						